

パレスチナの自然資源が紛争の根源 イスラエルによる国際法無視で民間人が犠牲に

(2014年7月25日、英インディペンデント紙掲載)

イスラエル・パレスチナ紛争の激化を世界中が注目しています。パレスチナ初の人権団体であるアル・ハクの事務局長として、ガザ及び西岸におけるこの止めのない暴力、空爆されるパレスチナ人および誘拐されるイスラエル人をも犠牲にするこの暴力の根本原因に改めて言及したい。

紛争の根源はイスラエルによる、国際法、具体的には国際人道法（戦争法）の無視です。1967年よりイスラエルは不法な入植政策を実施しており、それによって、占領されているパレスチナの国土に実に 50 万人以上ものイスラエル人が移住しています。

占領地への民間人の移住は第四ジュネーブ条約に禁止されており、国際司法裁判所のローマ規定によっても戦争犯罪に当たるとされています。武装紛争には殺害や破壊は無論つきものですが、可能な限り民間人の命が守られるように、国際人道法によって戦争行為は規制されています。イスラエルがその国際基準を無視してきたがために、パレスチナ人のみならずイスラエル民間人も危険にさらされているのです。

1967 年、イスラエルがアラブの領土を占領すると、当時イスラエル政府の法務顧問であったメロン博士はすぐに、入植建設は第 4 ジュネーブ条約の違反に当たると指摘している。

しかしイスラエル政府は一貫して法律を無視し、直接的及び間接的な方法をもって、10 万単位のイスラエル民間人の占領地への入植を促進してきました。イスラエルの裁判所も入植政策を円滑にするように法律を捻じ曲げ、入植活動を正当化する中心的な役割を果たしてきました。

イスラエルの入植活動が違法であることは、国際社会の総意であり、コンセンサスです。それにもかかわらず、特にアメリカを筆頭とする多くの国々には問題に対応する政治的意志が欠けており、イスラエルは違法行為の責任を問われずに今日に至っています。メロン博士が違法と指摘した入植活動がもたらす結果は、現在繰り広げられている暴力の連鎖に表れています。

メロン博士の助言は何故考慮されなかったのでしょうか。イスラエルが過剰な人口を抱えているわけでは決してありません。イスラエルの入植問題は宗教や政治的イデオロギー、そして安全保障の枠組みで語られることが多くありますが、近年のアル・ハクの分析では、むしろパレスチナの自然資源の略奪が原動力ではないかと思われます。

最近の世銀の分析では、パレスチナが西岸の C 地区の自然資源が活用できた場合、毎年 30 億ドル（約 3000 億円）の収入が見込まれるはずですが、イスラエルの入植地の大部分は水資源、土地、そして鉱物資源の支配を考慮して、戦略的に設置されています。民間人同士の対立の先鋭化を招いてでも、イスラエルにとっては、入植活動による経済的利点は莫大なものです。

また、イスラエルは 2005 年に入植者および軍隊をガザから撤退はしたが、現在でも海岸近辺の天然ガス貯蔵が支配できるようにガザを占領し続けています。イスラエルの不法な海上封鎖によってガザは近海の開発の利益を得ることができず、特に天然ガスで見込まれる数十億ドルの収入

を手に入れることが出来ません。そのみならずパレスチナは引き続きイスラエルのガス供給に依存しなければならず、イスラエル経済に貢献しているのです。

外国による自然資源の略奪は、植民地主義の長い歴史の特徴です。そして、その歴史はまさに今、パレスチナで繰り返されているのです。欧米列強がアフリカを分割した時代や第二次大戦の時代に横行していた、植民地主義の略奪や入植行為は、現在の国際人道法で禁止されています。しかし実際にそれらの行為を止めるには、政治的意志が必要なのです。

イスラエルの方にその政治的意思がないのは、何も驚きに値しません。豊沃な三日月と呼ばれているこの地域の富を少しでも手放したくないからです。イスラエル・パレスチナ紛争は犠牲者の数や破壊だけではなく、ドルとセントでも計ることが出来るのです。イスラエルに略奪され続けている自然資源は有限で、一度なくなれば補充するのは不可能です。失われる人間の命に比較して、それだけ価値の高いものと考えられているのでしょうか。ひたすら利益だけが追求され、このような冷酷な計算がなされているからこそ、イスラエルの国際犯罪が続いても放置されたままなのです。

イスラエルがこのような利益を自ら手放すとは考えられません。従って、暴力の過酷な連鎖を止め、正義に基づく真の平和が実現するには、国際社会がイスラエルの不法を止める必要があります。正義と平和の枠組みは国際法にあり、国際法の尊重、そしてその実施を通してのみそれらが実現できるのです。その日が来るまで、植民地主義の前では、人命は軽いものであり続けるでしょう。

[Article is also Available in these Languages on Al-Haq Website:](#)

